

Mission (果たすべき役割)

我々は時代の変化に対応するために行動します。
同じ行動から違う結果を得ることは不可能です。
温故知新を忘れず、新しい事に挑戦し、実社会に必要なエネルギー供給を軸に社会貢献し、関わる全ての人に豊かな幸せあふれる未来を提供することです。

我々はエネルギーの大転換期に直面しています。
人類史は化石燃料のおかげで発展してきました。
しかし、そのやり方を変えなければ、未来の地球だけでなく
今の生活自体が危機に直面しています。昨今、頻繁にある気候変動が代表例です。

我々が「エネルギー大転換期」の一端を担い、この大革命時代に貢献し、
素晴らしい地球を未来に残すことが使命です。



Mission～続～

特にエネルギーの世界において①供給側と②需要側を選択する事で変化が起こせる事を伝えます。

①供給側

- ・一ヶ所集中の大きな発電所は電力の送電設備の新設や維持管理のコストがかかる事
- ・温室効果ガスを排出する化石燃料を大量消費する発電所からの供給は資源の枯渇はもちろん、脱炭素からは程遠い事
- ・原子力発電は安全性が担保出来ない事
- ・離島や山間部への供給コストが一般送配電事業者の総括原価方式の押し上げになり、電気代が下がらない事
- ・非常時のために各変電所間を継なく送電線には普段は電気が流れていない事

②需要側

- ・省エネと効率化を考えず、一方的に浪費する事
- ・必要な熱供給や蓄エネの技術革新を利用し無駄のない利便性の追求をする事（蓄電池のように量が決まっていれば、それ以上の消費は出来ない、時間帯やロス率の低い方法でストックする事の重要性）
- ・常時節約型需要が非常時の安心にも繋がる事（エコキュートのタンクをイメージしてます）

捕捉：エネルギーの需要と供給についてもこのような事実を知らずに過ごしてる人が多いので、我々がこの大転換期に改革する事とそれは消費者の皆様自体の行動を変えなければ、求める理想社会(違う結果)には行けないことを短い文章で伝えるために「同じ行動から違う結果を得ることは不可能です。」と表現しています。

